

薬学部

広島大学

詳しい情報はこちらから



広島大学薬学部 WEB サイト
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/pharm/>

薬学科 6年制
 研究能力を兼ね備えた薬剤師を育成
 薬剤師

薬科学科 4年制
 グローバルに活躍できる創薬研究者を育成
 創薬研究者

創薬薬剤師と研究者を育む

少人数教育で次世代を担う



“頭が良くなる”としてサプリメントとしても売られているドコサヘキサエン酸(DHA)ですが、どのように脳に作用しているかは十分には明らかになっていません。私は薬の代謝酵素が、薬のみならずDHAも代謝することで、脳で神経細胞を守る働きを持つDHA代謝物を生み出していることを明らかにしました。またDHA代謝物は胎児の脳発達にも重要で、現在その詳しい作用を解析中です。これらの研究は胎児の発達障害の予防に役立つことが期待されます。

大黒 亜美 特定准教授
 生体機能分子動態学

脳の代謝酵素を研究することによって 脳疾患の予防や治療に貢献する

患者志向型合宿勉強会

全国薬害被害者団体連絡協議会の協力を得て、薬害被害者と学生が薬害について討論する勉強会です。これは、薬害被害者の苦しみを共感的に理解し、救済に向けた方策・態度を醸成することを旨とし、薬害の防止に向けて、どのように行動するべきか学生が提案することを目的としています。



早期研究室訪問

1年生前期に各研究室を訪問できます。研究概要を聞いたり、実験室見学をすることで、創薬研究者としてのスタートを切ります。



研究・臨床実習

薬学科、薬科学科ともに3年生後期から卒業研究に入ります。また、薬学科生は5年次に臨床実習を受けます。これらを通して、創薬研究者、臨床薬剤師としての能力を育成します。



ミトコンドリア異常がうつ・不安をもたらす

～新しい治療薬の創薬標的として期待～

うつ病や不安障害などのこころの病気は既存の薬が効きにくいので、新たな治療薬が望まれています。私たちの研究室では、うつ・不安障害を発症したマウスの脳・海馬において、ミトコンドリアの障害が認められ、これを薬によって防ぐと、症状が改善することを証明しました。この成果からうつ病や不安障害に対する新たな治療薬の開発が期待されます。研究内容の詳細はQRコードからもご覧ください。



森岡 徳光 教授
 薬効解析科学



経産省の「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業」に採択

広島大学では2022年10月1日に、「PSI GMP教育研究センター」を新設しました。本センターは、メッセンジャー RNA (mRNA) ワクチンをはじめ、核酸やペプチドなど中分子を主体とした治験薬製造施設とGMP教育システムからなります。

2023年6月、文科省の「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」に採択
 広島大学と島根大学が連携し、薬剤師の地域偏在解決に取り組めます。

国内唯一のワクチン・医薬品製造施設を広島大学が保有

